

3

まずは述語から考えてみましょう。
述語は句点（。）のすぐ前にきて、動作・状態を表します。

「が」「は」がついているものが主語です。
主に、述語の動作主などです。

修飾語は、述語や主語をくわしく説明します。
下記の（ ）は修飾語です。

- ①（今夜の）テレビは 面白い。
- ②（明るい）笑い声が（家の中から）聞こえる。
- ③（次郎さんに）太郎さんは（花子さんを）紹介した。
- ④ 筋トレは（私にとって）必要不可欠だ。

4

何 が 何 だ。の文です。主語と述語の要素を抜き出し、
が(は) だ。に入れてみると分かりやすいですよ。

- ① 私の夢 が(は) 画家になりたい だ。 ×
- 私の夢 が(は) 画家になること だ。 ○

★「私は画家になることが夢だ。」の言いかたもできます。

- ② やりたいこと が(は) したい だ。 ×
- やりたいこと が(は) テニス だ。 ○

★「私はテニスをしたいです。」の言いかたもできます。

キソドリル⑤ 主語と述語をそろえて書こう

「夢」は「画家になること」が正しいよ。

私は、
休日は体を動かすべきだと思う。

1 次の各文は、あとの形に当てはまるか、記号で書こう。

① 彼が走る。() ② 琵琶湖は美しい。()
③ 水筒がある。() エイ ④ 明日は運動会だ。() ウア

ア 何が……どんなだ イ 何が……どうする
ウ 何が……何だ エ 何が……ある・ない

2 次の文を、主語と述語が対応するように、正しく書き直そう。

私が思うのは、休日は体を動かすべきだと思う。

例 私がやりたいことは、テニスです。

私の夢は画家になることだ。

私がやりたいことは、テニスをしたいです。

3 例のように主語・述語の関係を書こう。

【例】大きな 花が 咲いた。

主語 述語

① 今夜のテレビは 面白い。

主語 述語

② 明るい 笑い声が 家の中から 聞こえる。

主語 述語

③ 次郎さんに 太郎さんは 花子さんを 紹介した。

主語 述語

④ 筋トレは 私にとって 必要不可欠だ。

主語 述語

4 次の文を、言葉を補ったりけずったりして、主語と述語が対応するように正しく書き直そう。

私の夢は画家になりたい。

ここで覚えて いてほしいこと

文は基本的に「主語—述語」から成り立つよ。
中学校では、行事作文、読書感想文、レポート、課題作文などを書く機会が増えるよ。さらに社会人になると企画書や報告書など、書くものがたくさんあるんだ。

こうした文章は、「主語—述語」をきちんと対応させ、簡潔に書く書き方が求められるよ。文章を書くための基礎を今のうちに固めておこう。

2

私は主語＋ 思う述語とシンプルに構成しましょう。

★「私が思うのは、休日は体を動かすべきだ、ということだ。」の言い方もできます。（少しまどろっこしいけれど……。）